

## ＜概要＞

低タンパク配合飼料を肥育豚に与えることにより、窒素含有量の少ない排泄物となることで、ふん尿処理においてN<sub>2</sub>O排出抑制が実現できる。

プロジェクトの実施場所	宮崎県日南市、鹿児島県志布志市	
削減量(予測)	年間 284	t-CO <sub>2</sub>
在庫量	未発行	
クレジットの次回発行予定	2012年度中(初回)	
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	応相談	

## 養豚環境に良いことは、地球環境に良い。

良い環境で育った子豚たちは、元気にすくすく、のびのびと成長します。

温暖な気候と自然環境に恵まれた南九州で“まごころ”込めて飼育管理していますので美味しいお肉になります。

また、窒素源を減らす為に、低タンパク質のエサを豚への栄養価を十分吟味して、温室効果ガスの削減をしております。

更に、アンモニア等の臭いを分解する菌の利用で地域住民への配慮も行っています。



必死にオッパイを飲んでる生まれたての子豚。(生後1時間)

## ■担当者連絡先

(担当: 渋谷、TEL: 0986-25-8110、

e-mail: kuroshio\_p@mail.goo.ne.jp)